

ベルリオーズ作曲 歌劇「トロイの人々」

220617

幕	場	場面	内容	分						主な歌う登場人物	聴きどころ	
第1幕 60分	1	歓喜のトロイ城内とカサンドラの	十年余に及ぶギリシャとの戦争でトロイの城壁が攻撃されず戦争は終わった、と喜びに浸っている。しかし、女王カサンドルは「様子がおかしい、皆早くトロイから逃げよ」と婚約者でアジアの王子コレーブに伝える。カサンドルの必死の説得にもかかわらず、コレーブは「そんな不幸な予言はやめて、勝利の喜びに浸るべき時だ」と言う。カサンドルは自分の予言が信じてもらえないことに疲れ切り、若い夫の気持ちを受け入れる。	40	30	カサンドル				コレーブ	合唱 カサンドルの歌 二重唱	
	2	不幸な予言	トロイ人たちはギリシャ軍が残っていた巨大な木馬を城内に引き入れようとしている。そんな中、トロイの戦士、神官、王族たちは、プリアモス王と女王ヘカベの元集まり、勝利を祝う。剣闘士たちの喜びの舞がバレエとして踊られる。その一方で、戦乱での犠牲者をも悼む。アキレスに敗れたトリ最高の英雄ヘクトルの未亡人アンドロマックはヘクトルの幼い子供を抱き、祝賀ムードの中で悲しみに沈む。		10	カサンドル					合唱 アンドロマックは歌わない	
	3	城壁内に木馬が入場	エネアスが現れ、神官のラオコーンが木馬に火をつけて燃やそうとしたところ大蛇に飲み込まれてしまったと伝えると「血も凍る恐怖」が八重唱と二重合唱にて歌われる。プリアモス王は木馬を引き入れるように指示する。カサンドルはこれを嘆く。勝利に酔った民は木馬を引き入れてしまった。ところがこれは、ギリシャ軍のオデッセウスによる計略であり、木馬の中にはギリシャ兵が隠れていたのだ。	20	カサンドル	エネアス	アスカリーニ			プリアモス	合唱	
第2幕 25分	1	トロイ炎上	ギリシャ兵は、攻め落とせなかったトロイに侵入した。エネアスはヘクトルの亡霊から、「トロイの城壁は滅亡するので、イタリアへ行ってトロイを再興せよ。そこで、英雄としての死がお前を待っている」と告げる。そこへパンテーが現れ、「ギリシャ兵は夜中に木馬から出て来て、無防備なトロイ兵を倒し、城門を開け外に隠れていたギリシャ兵の本隊が突入したため、落城の危機にある」と伝える。エネアスは反撃を試み戦士の勇気を鼓舞し、戦いに向かう。	25	10		エネアス	アスカリーニ		ヘクトルの亡	パンテー	合唱
	2	自害するカサンドル	トロイの女たちが陥落間近の城内の祭壇の前に集まり、辱めを受けることを恐れている。そこへカサンドルが現れ、「プリアモス王や許嫁のコレーブは戦死したが、エネアスたちは財宝と兵を連れ、トロイ再興を悲願として脱出に成功し、イタリアに向かった」と告げる。ギリシャ人の奴隷となることを拒否する仲間をカサンドルは引き連れ、集団で自害する。		15	カサンドル						合唱
第3幕 45分	1	デイドを讃える式典	女王デイドがカルタゴを安定して治めており、国民は建設7周年を祝い、デイドは、カルタゴの歴史を語る。国民は王を殺した西方のヌミディア人を打ち砕こうと誓う。デイドは大工、水夫、農民達を称賛し、式典は華やかに終わる。妹のアンナが、デイドに再婚を勧めるが、デイドは受け入れない。	45	30	デイド			アンナ		合唱	
	2	デイドとエネアスの出会い	そんな折、エネアス率いるトロイ人の船団が、カルタゴに漂着し、エネアスの息子アスカリーニが、自分たちの説明する。デイドは、英雄ヘクトルの友を歓待することを伝える。そこにカルタゴの大臣ナルバルが、西方の隣国ヌミディアの侵略が始まったことを伝えに来るので、エネアスは水夫の服を脱し、自己紹介しトロイ軍による協力を申し出る。デイドは、これを喜んで受け入れ、アエネアスは息子アスカリーニをデイドに預け、戦場に向かう。		15	デイド	エネアス	アスカリーニ		ナルバル		合唱
第4幕 60分	1	愛し合う2人	エネアスは西方の敵ヌミディア人の撃退に成功して、デイドのもとで皆は狩りに出るが、嵐が激しく皆は散り散りになる。エネアスとデイドは洞窟に逃げ込み、互いの愛情を告白する。吹き荒れた嵐は、やがて静かに収まっていく。	10	デイド	エネアス					王の狩りと嵐の音楽	
	2	不安なデイド	デイドの妹アンナは「デイドが猛々しい夫を迎え、カルタゴは立派な国王を迎える」と樂觀的だが、ナルバルは「仕事は遅れ、公務は遅延しており、第一、エネアスの使命はイタリアでトロイを再興することだ。」という。	10				アンナ	ナルバル			
	3		デイドとエネアスが宴会を開き、バレエのシーンとなる。エジプトの踊り子の踊り、奴隷たちの踊り、ヌーベイ人の奴隷たちの踊りが披露される。心満たされぬデイドは次に、宮廷詩人イオバスに詩を歌わせる。	50	20	デイド	エネアス	アスカリーニ	アンナ	ナルバル	イオバス	
	4		それでも不安なデイドはエネアスから、アンドロマックの悲劇の話聞き、デイドは、エネアスと「恍惚と陶酔の夜」のデエットを歌い結ばれる。最後に、「イタリアへ！」と神メルクリウスが現れ、重々しく3度繰り返し、消えてゆく。	20	デイド	エネアス						
第5幕 55分	1	二人の別れ	船のマストの上で水夫のヒュラスが故郷を想って歌っている。パンテーが現れ、トロイの隊長たちとそろそろ出発しなければならないと話合っていて、二人のトロイの番兵は雑談をしていると、エネアスが現れ苦しい心情を歌う。するとトロイ王家のカサンドルやプリアモス、ヘクトルの亡霊たちが次々に現れ「すぐに出発してイタリアを建国せよ！」と促す。心は揺れに揺れるエネアスが、冥界からの命令に逆らえず、やむなく出発する決意を固め、部下に出発準備を整える命令を出す。	30	20		エネアス			ヘクトルの亡霊	ヒュラス	合唱
	2		死を決意する		そこへデイドが現れ、カルタゴに夫として留まるよう懇願する。だめならせめて、エネアスの子供を貰いたいという願望も聞き入れられず、失意のどん底に沈む。嘆き悲しむデイドを後に、エネアスはついに船に乗り込んで出発する。	10	デイド	エネアス				
	3	自害したデイド	カルタゴ人たちがエネアスに禍あれと神に祈っているところに、デイドが現れ、思い出の品々を火に投げ、家臣の前で短刀を自らの胸に突き刺し自害する。愛する女王を失ったカルタゴの民衆は怒りに燃え、エネアスの民への復讐を誓う。	25	15	デイド			アンナ	ナルバル		デイドの歌
					10	デイド			アンナ	ナルバル		合唱

(注)紙の音がするので、開幕中は、このA4紙をしまってください。